

地域別アクションプログラム  
(湖東土木事務所)

第3回 地域ワーキング



令和4年11月4日(金)

滋賀県湖東土木事務所

# 説明内容

## 1. 地域ワーキングの趣旨と内容

(第3回地域ワーキングの内容、客観的評価マニュアルの概要)

## 2. 「地域の声」および「地域の重点項目」のとりまとめ結果

(第2回地域WG提示済みの「地域の声(案)・地域の重点項目(案)」、  
「地域の声(案)・地域の重点項目(案)」への意見整理、  
「地域の声」および「地域の重点項目」のとりまとめ結果)

## 3. 地域の課題を解消する事業中箇所

## 4. 次回の地域ワーキング

# 1. 地域ワーキングの趣旨と内容

# 1.1 地域ワーキングの役割

地域  
WG

地域における道路に関する意見徴収



地域の声として整理



地域の声のうち、  
特に重要な内容を

地域の重点項目として設定

# 1.2 第3回地域ワーキングの趣旨と討議内容

地域ワーキング(WG)	主なWGの内容
第1回地域WG 令和4年8月5日開催	各委員から管内道路の課題等に関する意見をいただく
第2回地域WG 令和4年10月4日開催	第1回WGで出た意見をもとに、「地域の声(案)」、客観的評価マニュアルの「地域の重点項目(案)」を作成・提示し、各委員から意見をいただく
第3回地域WG 令和4年11月4日開催 今回	第2回WGで出た意見をもとに、「地域の声」や「地域の重点項目」を報告するとともに、地域の課題を解消する事業中箇所を紹介
第4回地域WG 令和4年12月予定	アクションプログラム2023(案)の報告

※「地域の声」：地域ワーキングで伺った意見をもとにまとめる、地域課題やその課題を踏まえた今後の道路整備についての意見。

# 1.3 客観的評価マニュアルの概要

## 拠点間ネットワーク整備

(現道拡幅、バイパス整備、交通結節点整備、交差点改良事業を想定)

I.取組の柱の実現

II.その他評価項目

III.費用便益比

地域の重点項目  
から設定

IV.地域特性

## 拠点内道路空間整備

(歩道整備、自転車道整備、道路空間再配分を想定)

I.取組の柱の実現

II.その他評価項目

III.地域特性

地域の重点項目  
から設定

最大2点の加点

事業の  
1次評価

ランク I  
(6点以上)

ランク II  
(6～3点)

ランク III  
(3点未満)

地域特性に与えられた最大2点は、事業の1次評価結果に大きな影響を与える加点要素

ランクA【重点化事業】：原則、10箇年間に重点的に整備する事業

ランクB【推進検討事業】：事業の推進を検討する事業

ランクC【当面保留事業】：現計画のままでは10箇年間に事業化しない事業

## 2. 「地域の声」および「地域の重点項目」のとりまとめ結果

## 2.1第2回地域WG提示済みの「地域の声(案)・地域の重点項目(案)」

「地域の声」と「地域の重点項目」との対応	
「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
1. 誰もが安全に安心して移動できる道路空間の整備	1. 通学路における歩道整備
2. 交通渋滞の緩和と観光や物流を活性化させる道路ネットワークの強化	2. 国道8号を補完する周辺道路の整備 3. 観光地・物流拠点・IC(交通結節点)へのアクセス強化
3. 水害・雪害などに備える、災害に強い道路の整備	4. 緊急輸送道路の機能強化
4. 既存道路施設の適切な維持管理	—

## 2.2 「地域の声」(案)と「地域の重点項目」(案)への意見整理

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
1. 誰もが安全に安心して移動できる道路空間の整備	1. 通学路における歩道整備

- ・中山道は狭く見通しも悪く街灯も少ないため、歩道の整備が必要。
- ・ラウンドアバウトは事故が少ないと思うため、有効であれば取り入れてほしい。
- ・中山道は大型車通行禁止や20キロ制限等の対策が必要。
- ・県道等にて歩道が繋がっていない区間は、今後も事業を継続してほしい。
- ・「誰もが安全に…」との声の記載があるため、交通弱者、自転車を入れてほしい。
- ・「通学路における歩道整備」に「誰もが…」とするならば、「生活道路」という表現ではいかがか。
- ・通学自転車が2列になり、結構なスピードで走行している。歩行者との接触が懸念されるため、対策をお願いしたい。

## 2.2 「地域の声」(案)と「地域の重点項目」(案)への意見整理

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
2. 交通渋滞の緩和と観光や物流を活性化させる道路ネットワークの強化	2. 国道8号を補完する周辺道路の整備 3. 観光地・物流拠点・IC(交通結節点)へのアクセス強化

- ・主要道路から出た後の道路も、整備が必要。
- ・「道路ネットワークの強化」にて、分散化が担保される。
- ・中山道の右折専用道路が狭く2台並べないため、矢印信号があると良い。
- ・既存道路に流れ出してきたときの交通渋滞も心配なため、計画的な整備が必要。
- ・渋滞の原因は様々であるため、新しい道路ができればその都度見直していく必要がある。
- ・アクセス強化は、地域活性化の観点で評価されるのか。
- ・観光地への看板案内が不十分。観光振興を進めるならば、観光客の目線で分かりやすい標識が必要。
- ・人口減少社会であるため、新たな道路整備より、身の丈に応じた道路整備が必要。

## 2.2 「地域の声」(案)と「地域の重点項目」(案)への意見整理

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
3. 水害・雪害などに備える、災害に強い道路の整備	4. 緊急輸送道路の機能強化

- ・高齢化が進展する地域であり、災害により身動きがとれなくなると様々な面で支障をきたす。
- ・水害、雪害が定期的発生するならば、道路の機能強化が必要。
- ・昨年の大雪で306・307号の急勾配区間にて交通渋滞があったため、改良してほしい。
- ・大雪時の除雪に苦勞するため、事前の対策検討が必要である。また、道路だけではなく、歩道も解決できるような取組が必要。
- ・湖東地域は、大雪で有名な湖北地域のような体制がないため、雪害時に混乱し、山間部では通行できなくなることがある。
- ・大雨では、道路の側溝から雨水があふれる箇所が多く、災害に強い道路になっていない。
- ・災害時に、緊急輸送道路としての名神高速がとまる可能性があり、国道8号は日常的に渋滞しているため、8号バイパスが必要。
- ・緊急輸送道路については、警察と道路管理者が連携し、先手の対策を進めていく。

## 2.2 「地域の声」(案)と「地域の重点項目」(案)への意見整理

「地域の声」(案)	「地域の重点項目」(案)
4. 既存道路施設の適切な維持管理	-

- ・維持管理も並行して考える必要がある。
- ・道路損傷について既存道路施設の適切な維持管理として盛り込まれていると感じてる。
- ・整備と維持管理は表裏一体であり、道路が老朽化してから慌てて対応するのではなく、常時対応をお願いしたい。
- ・速度制限のマーク、白線などの路面標示が消えている箇所が多いため、維持管理に力を入れるべき。

## 2.3 「地域の声」(前文)のとりまとめ結果

### 地域別アクションプログラム(湖東土木事務所) 地域の声

湖東地域(彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町)は、名神高速道路、国道8号、新幹線、JR琵琶湖線の国土軸と国道306号、国道307号などの主要幹線が通過する交通の要衝です。こうした地域性から、内陸工業県として多くの企業が立地するほか、彦根城や多賀大社、湖東三山をはじめ長い歴史に育まれた文化資源が多く点在するなど、県内でも有数の観光エリアとなっています。

また、令和7年(2025年)に開催される第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の主会場である彦根市内の彦根総合スポーツ公園の整備や、琵琶湖岸を自転車で走行する「ビワイチ」のナショナルサイクルルートへの指定、彦根城の世界遺産登録に向けた機運が高まるなど、湖東地域のさらなる活性化が期待されています。

これらの湖東地域のポテンシャルを生かすためには、観光や物流を活性化させる道路の整備や、観光地などにおいて自動車の走行空間を人や自転車の通行空間へ再編するなど従来型ではない魅力的な道路整備が必要です。

他方、コロナ禍による公共交通機関から自家用車への通勤手段の転換の影響もあり、国道8号の交通渋滞は依然として厳しく、国道8号へ接続する道路へも影響を及ぼしており、渋滞緩和は解決すべき最大の課題となっています。現在、国土交通省において国道8号バイパスの計画策定に着手されたところですが、整備にはもう少し時間を要する状況です。このため、渋滞を避ける自動車や大型車両が生活道路や通学路へ流入し、高齢者や通学児童をはじめとする交通弱者の安全が脅かされており、安心して移動できる道路空間の確保が求められています。さらに、近年全国で激甚化・頻発化する集中豪雨や、令和3年の年末に湖東地域を襲った大雪は数日間にわたり日常生活に大きな混乱を生じさせるなど、SDGsの観点から誰一人取り残さない、豪雨や大雪に備える信頼性の高い道路整備や既存道路の維持管理が求められています。

アクションプログラムの見直しにあたり、令和4年8月から4回にわたり地域ワーキングを開催しました。ここでは、地域の課題の抽出やその課題を踏まえた今後の道路整備について、様々な立場の委員の皆様から意見をいただけてきました。これらを以下の4項目の「地域の声」として取りまとめ、今後の地域の道路整備における礎とします。

\_\_\_\_\_ : アンダーライン箇所は地域WGにて委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.3 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(湖東土木事務所)  
地域の声

### 1. 誰もが安全に安心して移動できる魅力的な道路空間の整備

通学路をはじめとした生活道路における子どもや高齢者、障がい者などの自転車・歩行者の安全確保を積極的に進めるとともに、湖東地域を訪れる多くの観光客が安心して通行できる、地域の個性を活かした魅力ある道路空間の整備が必要です。

— : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.3 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(湖東土木事務所)  
地域の声

### 2. 交通渋滞の緩和と観光や物流を活性化させる 道路ネットワークの強化

当地域における交通渋滞は、観光や物流へ大きく影響を及ぼしていることから、特に渋滞の著しい国道8号を補完する周辺道路の整備や、観光地・物流拠点・インターチェンジなどの交通結節点へのアクセス整備により、道路ネットワークを強化することが求められています。

— : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.3 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(湖東土木事務所)  
地域の声

### 3. 水害・雪害などに備える災害に強い道路の整備

集中豪雨や冬期の積雪などが発生した場合でも、住民の日常生活や企業の社会活動への影響を極力抑えることができる災害に強い道路ネットワークの構築が求められます。

— : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.3 「地域の声」のとりまとめ結果

地域別アクションプログラム(湖東土木事務所)  
地域の声

### 4. 既存道路施設の適切な維持管理

これまで整備した道路機能を確保するため、計画的かつ戦略的な道路施設の長寿命化や地域住民や地元市町との協働による適切な道路の維持管理が求められています。

\_\_\_\_ : アンダーライン箇所は地域WGにて  
委員の皆様から頂いた意見を反映

## 2.4 「地域の重点項目」のとりまとめ結果

アクションプログラム2023	
地域の重点項目	備考
1. 通学路における歩道整備	
2. 国道8号を補完する周辺道路の整備	・国道8号を補完する南北軸道路とラダー機能の東西アクセス道路の整備
3. 観光地・物流拠点・IC(交通結節点)へのアクセス強化	・観光地へのアクセス道路 ・重要物流道路の整備
4. 緊急輸送道路の機能強化	

### 3. 地域の課題を解消する事業中箇所

# 3.1 客観的評価マニュアルに基づく評価例

評価項目	点数配分	路線① ●●工区	路線② △△工区	路線③ ●工区
<b>I. 取組みの柱の実現 1. つながる・ひろがる</b>	<b>9.000</b>			
(1) 産業活動や地域交流を支える道路整備	<b>3.000</b>			
①新広域道路交通計画の位置付け	0.500	0.500		
②重要物流道路および代替・補完路の整備	0.500	0.500		
③緊急輸送道路の整備	0.667			
④大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備	0.333			
⑤工区の起終点がともに改良済みの道路の整備	0.167			
⑥著しい渋滞を緩和できる整備	0.500	0.500	0.500	
⑦ピワイチおよびピワイチプラスに関連する整備	0.333			
(2) 拠点間のアクセス性を高める道路整備	<b>3.000</b>			
①鉄道や道路との立体交差化を図る整備	0.300	0.300		0.300
②生活拠点や主要施設へのアクセス道路の整備	0.600	0.600	0.600	
③防災拠点を結ぶ道路整備	0.600	0.600		
④事故危険箇所における整備	1.500		1.500	
(3) 気候変動等へ適応した道路整備	<b>3.000</b>			
①地域にとって唯一の道路の整備	0.600			
②事前通行規制区間や防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備	1.200	1.200		
③リダンダンシーを確保する道路整備	1.200			
<b>II その他の評価項目</b>	<b>2.000</b>			
①地域振興の計画に位置付け	0.250			
②高速道路や直轄国道整備に併せた整備	0.750	0.750		
③市町のまちづくり等と一体となった整備	0.750	0.750		
④環境負荷を低減する整備	0.250			
<b>III 費用便益比</b>	<b>2.000</b>			
①走行改善効果の点数化	2.000			
<b>IV 地域特性</b>	<b>2.000</b>			
①地域の重点項目1	0.500	0.500		0.500
②地域の重点項目2	0.500		0.500	
③地域の重点項目3	0.500			
④地域の重点項目4	0.500			
<b>合計</b>	<b>15.0</b>	<b>6.2</b>	<b>3.1</b>	<b>0.8</b>
<b>1次評価結果</b>		<b>ランク I</b>	<b>ランク II</b>	<b>ランク III</b>

ランク	点数
I	6点以上
II	6点未満 3点以上
III	3点未満

路線① ●●工区は  
地域の重点項目の加点により  
ランクII→Iへ

路線②は  
地域の重点項目の加点により  
ランクIII→IIへ

# 3.2 地域の課題を解消する事業中箇所

(地域の重点項目)

## 1. 通学路における歩道整備

【地域特性】地域の重点項目により設定

ランクⅡ

県道 彦根八日市甲西線  
安孫子工区

### 事業概要

- ・内容…歩道整備
- ・延長…0.24km

### 整備効果

- ・歩道整備による通学路の安全確保



# 3.2 地域の課題を解消する事業中箇所

(地域の重点項目)

## 2. 国道8号を補完する周辺道路の整備

【地域特性】 地域の重点項目により設定

ランクⅡ

県道 安食西八目線  
安食西工区

### 事業概要

- ・ 内容…BP整備
- ・ 延長…1.0km

### 整備効果

- ・ 国道8号の東西アクセス道路
- ・ 周辺道路の円滑化
- ・ 生活道路への流入防止



# 3.2 地域の課題を解消する事業中箇所

(地域の重点項目)

## 2. 国道8号を補完する周辺道路の整備

【地域特性】 地域の重点項目により設定 **ランクⅡ**

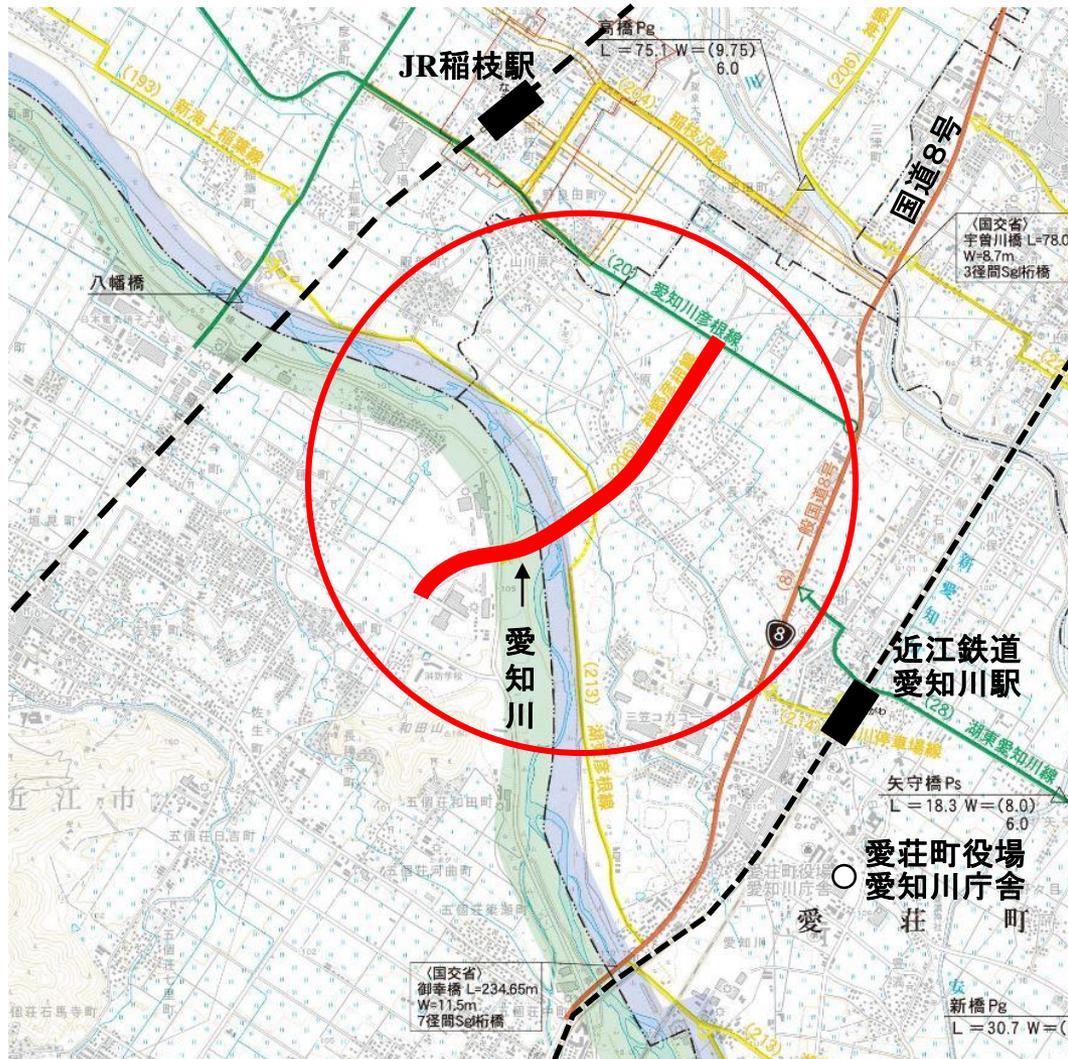
県道 神郷彦根線  
川原工区

### 事業概要

- ・ 内容…BP整備
- ・ 延長…2.0km

### 整備効果

- ・ 国道8号の御幸橋付近の渋滞問題を解消
- ・ 南北の交通ネットワークを形成



# 3.2 地域の課題を解消する事業中箇所

(地域の重点項目)

## 3. 観光地・物流拠点・IC (交通結節点) へのアクセス強化

【地域特性】 地域の重点項目により設定

ランク I

都市計画道路 原松原線  
原・古沢工区

### 事業概要

- ・ 内容…BP整備
- ・ 延長…1.7km

### 整備効果

- ・ 国道8号外町交差点の渋滞解消
- ・ 彦根ICへのアクセス強化



# 3.2 地域の課題を解消する事業中箇所

(地域の重点項目)

## 3. 観光地・物流拠点・IC (交通結節点) へのアクセス強化

【地域特性】 地域の重点項目により設定

ランクⅡ

県道 彦根八日市甲西線  
在土工区

### 事業概要

- ・ 内容…交差点改良
- ・ 延長…0.5km

### 整備効果

- ・ 周辺の交通流の円滑化



# 3.2 地域の課題を解消する事業中箇所

(地域の重点項目)

## 4. 緊急輸送道路の機能強化

【地域特性】 地域の重点項目により設定

ランク I

国道307号  
多賀工区

### 事業概要

- ・ 内容…縦断修正
- ・ 延長…1.1km

### 整備効果

- ・ 冬期安全通行の確保



## 4. 次回の地域ワーキング

## 4.1 第4回地域ワーキングの予定

○日時：令和4年12月開催予定

○場所：湖東合同庁舎 3F

消費生活センター研修室